

## 議会報告会が出された主な意見・要望

NO	テーマ	意見・要望	対応区分
1	人口減少対策	6月定例議会での一般質問に対する市長答弁が緊張感に欠けていた。自治体が存立できないことへの危機感を持った。市と議会が一致団結して人口減少をいかに食い止めるかだ。国では「まち・ひと・しごと創生本部準備室」を立ち上げ、県では知事を議長とする対策会議の部署、若手と中堅職員を中心とするプロジェクトチームを立ち上げ、人口減少問題を話し合う組織ができていく。市では、秋田魁新報の記事によると「既存の部署で対応を検討していく」とあったが、各部署で話し合ったものを取りまとめる総括的な部署が必要ではないか。	A
2	人口減少対策	10年、20年経てば空き家も増えてくる。都会から移り住む人へ空き家のリフォーム代を助成するなど、横手はいい所だということをもっと都会に向けてアピールしてほしい。	B
3	人口減少対策	「プラチナタウン(小説・映画)」を参考にして、若者の流出が止められないのなら、都会の老人を連れてくることにも取り組むべきではないか。そういう発想を職員や議員に持ってほしいし、一致団結してあらゆる方策を講じてほしい。そうしないと今一生懸命やっているものが基礎から崩れる。	B
4	学校統合	学校を統廃合するにあたっての基準(生徒数の規模)を教えてください。また、人口減少の流れからみて、学校統合は横手北小学校で終了ということになるのか。(横手北小学校以降の統合の考えはあるのか)	A
5	学校統合	学校統合によって、小中学校が地域内に存在しなくなる。これまでは地区のまつりに児童・生徒が参加できていたが、統合後は現実的に難しくなるのではないかと。市内では梵天やかまくらなどに参加する場合、学校に届けば出席扱いとなる。地区ごとのまつりでも児童生徒の活動について保障してほしい。	B
6	学校給食	学校給食で出されるマーガリンは有害だと思うが、現在も提供されているのか。(マーガリンの化学式が別のものということで話題になったことがあった。有害な食品は除外するような方向になっているのか)	A
7	市バス運行	連合婦人会で大きなイベントがあるときに市のバスを利用させてもらっている。今後クリーンプラザや防災関係施設などを視察する際にバスを利用したいが、どのように申請したら婦人会単独でバスを利用できるか。	A
8	スクールバス	スクールバスの距離について、小学校1年生が4キロ歩くのは大変だと思う。南形から学校に行く道路では、かつて死亡事故も起こっており地域の人も心配している。私の家(南形)から学校までは2.8キロだが低学年には歩けない。冬季間のバス通学を希望したい。	A
9	スクールバス	学校統合により通学の範囲が広がり、1つの学校の中に数台のスクールバスが配置されている。低学年でも利用基準に満たないために歩かなければならない現状がある。不審者が心配だし、安心安全の点から特に低学年に対してはより柔軟な対応を望む。また、スクールバスを使用しない時間に、病院行きなどでバスを活用できないか。	B

## 議会報告会で出された主な意見・要望

NO	テーマ	意見・要望	対応区分
10	スクールバス	2年ほど前に横手西中が統合するということで説明会に行った際、スクールバスの話があった。今、大きなバスが走っているが、定員にほど遠い人数しか乗っていない。教育委員会では小学校の統合も考慮してのことだという説明があった。県道角間川線沿いの子ども達については冬場だけでも乗せてもらえないかと要望したが、結局乗せてもらえていない。県道は街灯もなく、通学路としての整備が不十分だ。また、北中についても中学生と小学生と分けずに、一緒に乗せるなど効率化を図ってはどうか。	B
11	空き校舎(公共施設)の利活用	学校が統合して廃校となった空き校舎を市ではどのように活用しようとしているのか。地域要望も大事だが、有効に活用するような市の方針を早く出してほしい。	A
12	空き校舎(公共施設)の利活用	合併したことで、郷土資料がどこにいったか分からない。総合的に展示する資料館をどこにつくるのか早く決めてほしい。公文書の保存も含めてしっかりやってほしい。	B
13	公民館のあり方	公民館が各地域にあるが、差が大きいと感じる(ある地域では本館があり、分館があり、しかも管理人までいる)。公民館の運営は地域局に任せているのか、市がまとめて管理しているのか。公民館の運営について方針があれば地域づくり協議会でも検討しやすいし、提案しやすい。	B
14	公民館のあり方	各地区の公民館の運営の仕方が今までと変わってくる。職員を常駐しないというのが市の方針のようだが、そうすると各団体の活動が心配だ。事務局がしっかりしている団体は活動も盛んだが、事務局の対応がまずい団体は活動が廃れてくる。今度は団体の中から事務局を選ばなければならないが、そうそう適任者がいるわけでもない。非常に不安だ。(極端に言うと、公民館の完全アウトソーシングで、市から民間に委託することがセンター化だと聞いている)	B
15	スポーツ関係	チャレンジデーのチラシを町内の総会前に作ってほしい。総会時にこの日はみんなで体を動かそうとPRできる。チラシができるのが遅すぎる。周知の仕方を検討してほしい。	B
16	スポーツ関係	スポーツ立市宣言をした割に何もやっていないのではないかと。横手市ほど球場が整っている所は県内で他にはない。いいイベントを持ってくるためには特に横手地域の野球場周辺をもっと整備した方がいい。ドーム球場にするとか？	B
17	スポーツ関係	魅力ある街づくりとしてランニングコースがあればいいと感じている。健康の駅を含めやって頂いていると思うが、気軽に走れるコース設置にも力を入れて頂きたい。	B
18	公共交通	北上線を維持していくために、市がどこまで負担するのか予め線引きしておくべきではないか。	B
19	公共交通	新庄～大曲間の高速交通体系の整備が遅れている。特に電車について、スピードアップした交通体系を求めてほしい。	B
20	公共交通	羽後交通への路線バスの補助金について、本数や路線が削られていく中で高すぎる。県南の市町村でまとまって働きかけを望む。	B

## 議会報告会が出された主な意見・要望

NO	テーマ	意見・要望	対応区分
21	財政	合併特例債を今までどれくらい使ったのか。何に使ったか。あと何年使えるのか。特例債がなくなった時の財源はどうなるのか。	A
22	人事	重伝建について。文化庁と先進地の方たちが来られた講演会で、担当職員が何年も同じ部署にいて色々な指導をしたり一緒になって頑張っているという話を聞いた。重伝建を担当する職員は長く在籍するようにしてほしい。	B
23	その他市実施事業	地域づくり事業をなくさないでほしい。予算を大きくしてほしい。	B
24	その他市実施事業	市報の折込みが多すぎる。回覧板で済むものもある。折込みは誰がチェックしているのか。	B
25	その他市実施事業	Y2ぶらざの中に横手コンベンション協会と観光連盟が入ったが、土・日に事務所を閉めているのは一般客からすれば非常に不便だ。また、一般の人が使う施設の中にあのような事務所が入るのはどうか。他の施設に移せないものか。	B
26	その他市実施事業	6月議会での1億5000万円の補正予算は、筏・南郷・三又地域の光回線経費と聞いた。NTTに尋ねたところ、大松川・小松川・黒沢方面の開通の予定はないと言われた。全戸の半分以上の申し込みがあればやるとの話だったが、光回線が開通するのはいつか。	A
27	その他市実施事業	保呂羽自治会では、雪寄せ支援をするために共助組織を作った。高齢化で雪下ろしができなくなっているので、お互いに助け合おうということが原点だ。これから共助組織が増えてくると思うが活動経費の問題がある。補助金をいつまでも当てにしようとは考えていないが、自分たちで運営できるようにするため支援してほしい。	B
28	その他	集落会館の改築、修繕費用や運動公園など集落で管理している施設の維持について、最後まで自分たちの責任でというのは無理があると思う。何かよい方法はないか検討してほしい。	B
29	その他	学力全国一の優秀な子どもたちが県外に出て帰ってこない。郷土に魅力を感じる教育、郷土資料、歴史文化を教える取り組みが必要だ。	B
30	その他	学校林について。学校統合により小学校もなくなっているのに、学校林も無くして地域に還元したらどうか。無料でそれぞれの地域に返してもらいたい。	B
31	その他	登記について不安に思っていることがある。私たちは共有林を持っており、代表以下何名という登記になっている。将来子どもたちが財産を受け継いだとしても、何の税金なのか分からなくなると思う。登記に、他何名と記すのではなく、地権者や納税義務者を明記するようにしてもらいたい。	B
32	新分別収集・クリーンプラザ	資源物の再生にはどれだけの費用がかかり、それによってどのような効果があるのか、わかりやすい統計データなどを市報やホームページに掲載して、市民の資源物に対する意識を高めていくことが必要だ。	A

## 議会報告会が出された主な意見・要望

NO	テーマ	意見・要望	対応区分
33	新分別収集・クリーンプラザ	ごみを出す側の認識が問われる場合もある。新分別収集に対しては、まだ納得のいかない方や、不安を感じている方が多いため、新分別収集へ切り替える際には、市民に、なぜこのような分別が必要なのか、なぜ既存のコンテナが使用できないのか、集積場所はどうなるのかについてなど、丁寧な説明が欠かせない。	B
34	新分別収集・クリーンプラザ	クリーンプラザ稼働後、現在の3処理施設はどうなるのか。	A
35	福祉政策	ある高齢者が市に生活相談をおこなったところ、2時間程話をしたあげく、お金がないと施設にも入れないため、どうしようもないという結論になった。市の対応として問題はないか。	A
36	福祉政策	大和更生園のグラウンドをグランドゴルフ場にできないか。	B
37	福祉政策	65歳以上の高齢者に針灸マッサージ助成券が発行されているが、一人につき12枚の回数券であり、使い切れない夫(妻)の分も使えるようにできないか。	B
38	福祉政策	臨時福祉給付金の周知方法について、市報の文章が分かりづらかった。小中学生でも分かるような分かりやすい紙面づくりを望む。	B
39	福祉政策	市が郵送してきた前期高齢者を対象としたアンケートに予め住所等個人情報が印字されていた。個人情報流出やセキュリティー問題が取り上げられる昨今、市の情報管理はしっかりなされているのか。市に照会したところ、「提出しなくてもよい」との回答だった。アンケートには、〇〇の目的以外使用しないという一文を入れ、調査票を複写にして一部は本人控えにするなど配慮すべき。要介護認定に使用するには家族の承諾が必要。セキュリティー管理をしっかりしてもらいたい。	B
40	健康の駅	健康の駅の休館日を各施設で別々にしてほしい。	B
41	福祉政策	難病を抱えた孫が東京で治療を受けた際、マルフクが適用されて医療費はかからなかったが、両親の滞在費負担が大きかった。マルフクの適用は横手市では12歳までだが、他の自治体では15歳までのところもある。市ではどう考えているのか。今後また通院することもあると思う。せめて医療費だけでも何とかならないか。	A
42	生活環境対策	市職員に公害防止管理者はいるか。公害防止管理者がいれば横手明峰中と火葬場の距離についても考慮したはずだが、実際は中学校と火葬場が近すぎる。	A
43	福祉政策	生活保護制度について。受給者に働く意欲を起こさせるような工夫はできないものか。	A
44	生活環境対策	マイマイ蛾への対策をお願いします。	A
45	福祉政策	あったか灯油券について。5千円券は使いにくかった。小分けにすることを検討してほしい。また、店によっては配達を断るところもあったので、配達までしてくれるようにするなど、対応を統一するよう指導してほしい。	B

## 議会報告会が出された主な意見・要望

NO	テーマ	意見・要望	対応区分
46	除排雪対策	冬季に空き地を雪捨て場として提供すれば税金を優遇するなどの対策を検討してほしい。	B
47	除排雪対策	大雪の場合は、早朝除雪だけでなく日中除雪も対応していただきたい。	B
48	除排雪対策	通学時間までに歩道除雪を終えてほしい。また、歩道と車道の境に雪の壁ができて見通しの悪い箇所がある。スクールバスの乗降場所、横断歩道のところだけでも開けてほしい。	B
49	除排雪対策	黒沢地区。国道の歩道除雪をお願いする。車道を歩いている状況である。	B
50	除排雪対策	市道と国、県道の交差部分に雪が残される。機能合体の効果を活かし、除雪オペレーターの技術向上と効率の良い除雪をお願いする。	B
51	除排雪対策	融雪溝組合を運営しているが、年々電気料がかさんできた。全額補助できないか。また、老人世帯も多くなり間口除雪もきつくなっている。	B
52	除排雪対策	除排雪対策では融雪剤の塩害が心配される。	B
53	農業振興	横手地域ではスーパーなどで産直販売がされているが、中心部に産直施設があればにぎわいが生まれると思う。産直を育成して、増やしてほしい。	B
54	農業振興	中清水、深間内間の農地は業者から引き合いがあるが、農業委員会で農振除外に応じてくれない。集落の維持や農業の継続が難しい状況になっている。	B
55	農業振興	雪害を受けた果樹農家に補助金を出すようだが、果樹共済は高いが、これに補助金を出していれば間に合うと思われる。	A
56	農業振興	国の「攻めの農業実践緊急対策事業」のような絵に描いた餅ならやめてもらいたい。横手市でも農業に力を入れると言っているが、申し込まれないような事業はやらない方がいいし、利用しやすいものを設定してほしい。	A
57	雇用対策・企業誘致	雪国を逆手にとり、スキーやスノーボードなどの製造会社などを検討してほしい。	B
58	流雪溝整備	平鹿町新町の流雪溝の要望を出しているが一向に整備されない。早急な整備を要望する。	B
59	流雪溝整備	国道107号線の流雪溝は年2～3回水があふれる。途中、傾斜のないところで特に詰まる。新バイパスができれば市道になると思われる。出来ることから改修してほしい。	B
60	合併処理浄化槽	下水道の計画区域から区域外へと変更になった区域で、すでに合併浄化槽を整備した世帯に対しては遡って設置補助金を交付するべきではないか。	B
61	上水道	山内地域の水道料金が高くなったことに不利益を感じる。まだ十分に整備が行き届いていないのではないか。	B

## 議会報告会が出された主な意見・要望

NO	テーマ	意見・要望	対応区分
62	都市計画	八幡根岸線が計画されてから30年程そのままになっている。計画の優先度はどのようにになっているのか。	B
63	通学路	八柏地域の農免道路が拡幅された。信号機の手前に通学路があるが、いくら旗をふってもなかなか渡れない。さらに道幅が広くなるともっと大変になると思われる。また、平鹿町五十田の国道を横断する小学生も危険にさらされている。現場を見ていただきたい。	B
64	公園	大雄地区の桜つつみ公園の管理をしっかりしてほしい。	B
65	公園	雄物川地区の河川公園(堤防下)の道路は両側に駐車しているなど危険である。対策を望む。	B
66	堆肥センター	堆肥センターの悪臭対策について、苦情が出ていないのではなく、我慢している部分がある。どのような対策をとっているのかなど日ごろの対応をできるだけ回数を多くして住民に知らせてほしい。	B